



磐田市のカーボンニュートラル実現に向けた取り組み



ゼロカーボンシティいわたロゴマーク

市が表明する「ゼロカーボンシティ」の達成に向けて、事業者や市民、市がともに取り組むシンボルとしてロゴマークを作成しました。
(令和5年8月制定)

【モチーフ】

“0（ゼロ）”とCARBONの”C”をモチーフにしています

【制作者】

鈴木利幸氏（静岡いわたPR大使）

○ゼロカーボンシティとは
2050年までに地球温暖化の原因となる二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す地方自治体。磐田市は2021年6月に表明



磐田市のカーボンニュートラル実現に向けた取り組み



市民向け



事業者向け



市役所の
取り組み

1 環境学習の充実



市と協力して環境学習メニューを提供する事業者 **9** 社

公民連携による継続した学びの提供で、次世代を担う人材を育てます



2 環境に配慮した生活様式の促進

① 新エネルギー及び省エネルギー設備普及促進奨励金

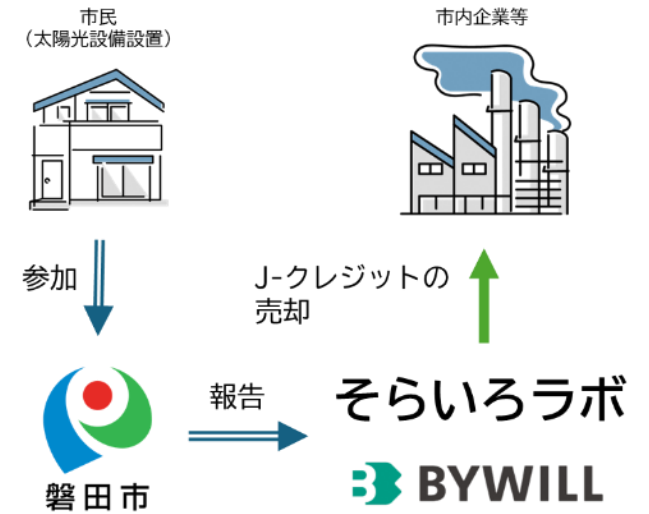
太陽光発電設備、蓄電池などを導入した市民に対し奨励金を支給します。

J-クレジットの創出支援

家庭に導入された太陽光発電設備などによるCO2排出削減量を「J-クレジット」認証し市内事業者に売却することで、地域の脱炭素化を促進します。

② ふじのくにCOOLチャレンジ「クルポ」の推進

環境に配慮した行動をするとポイントが付与される「クルポ」のアクションスポットを市内に設置しています。



リユース促進のため民間事業者と連携協定を締結

循環型社会の形成を目指し、不用品を必要な方に繰り返し使用してもらう「リユース」を促進しています。

地域情報サイト「ジモティー」を活用したごみのリユース

搬入された可燃ごみ及び収集した粗大ごみのうち、まだ使える物を捨てた方の許可を得た上で地域情報サイト「ジモティー」に出品し、必要な方に無料で譲渡します。

「おいくら」によるリユース促進

「おいくら」は、売りたい不用品の情報を登録すると、全国買取業者から一括査定を受けられる無料サービスで、「廃棄よりリユース」という選択の拡大が期待されます。



▲株式会社ジモティーと協定を締結



▲「おいくら」の運営事業者と6者間で協定を締結

磐田市のカーボンニュートラル実現に向けた取り組み



市民向け



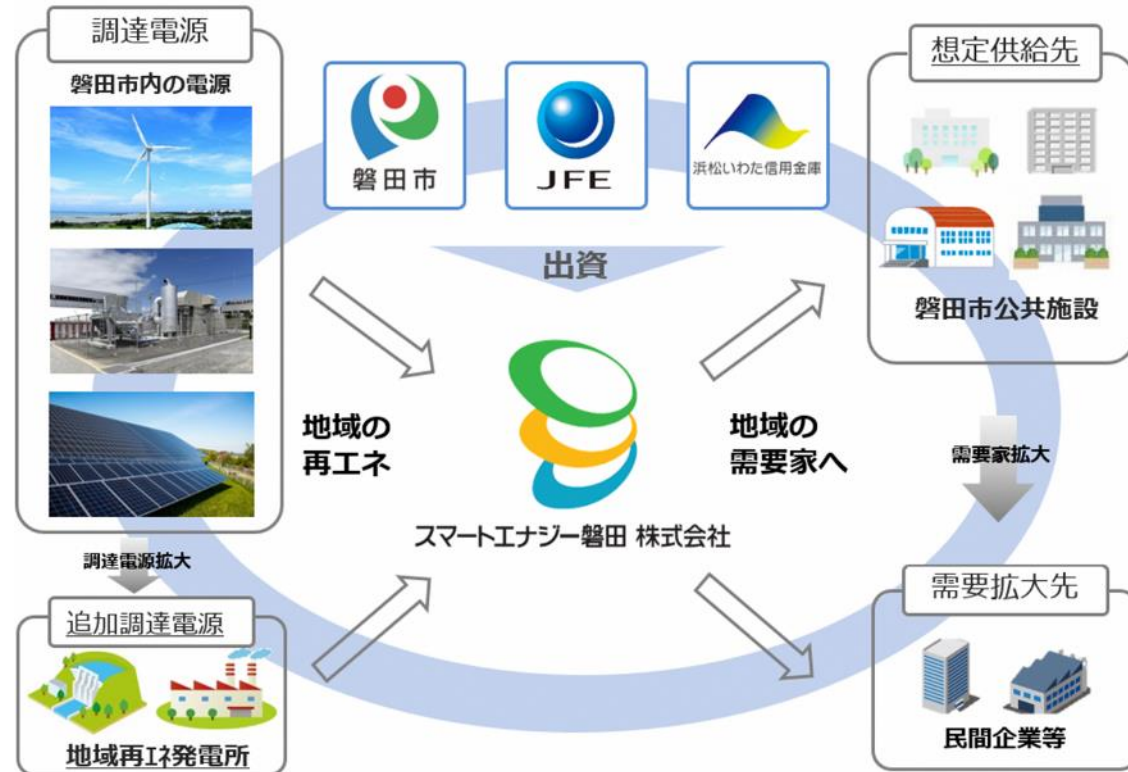
事業者向け



市役所の
取り組み

5 再生可能エネルギーの地産地消

スマートエナジー磐田(株)は、磐田市、JFEエンジニアリング(株)、浜松磐田信用金庫が連携して設立した地域新電力会社です。
再生可能エネルギーの地産地消、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいます。



【供給電力量】

34,059MWh

【供給施設数】

157施設

・事業者数 41事業者

※令和7年度実績

イメージ：スマートエナジー磐田(株)提供

6 中小企業の脱炭素化支援

① 脱炭素投資促進事業費補助金

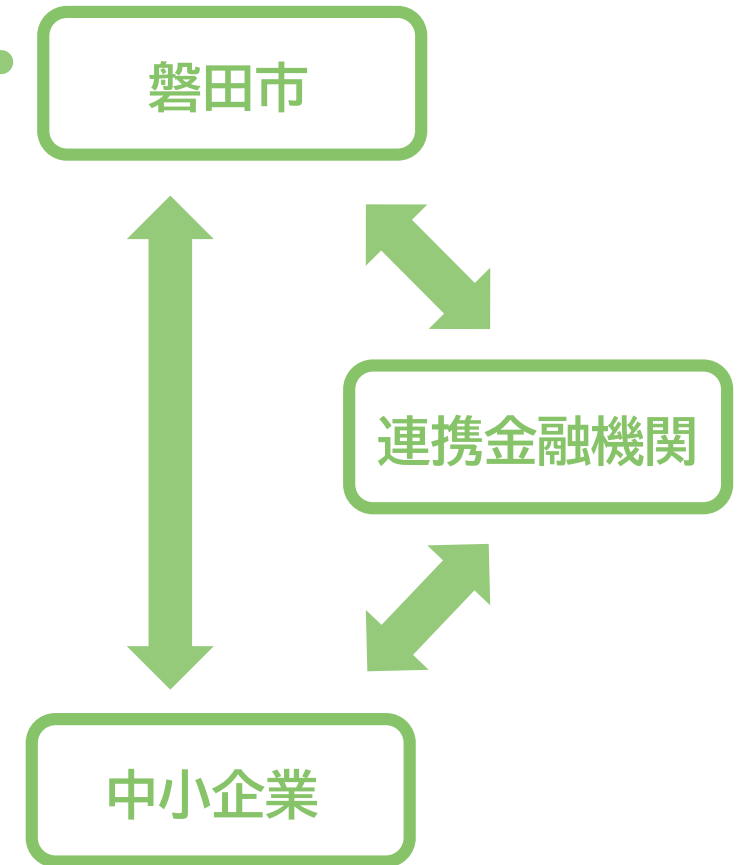
自社のCO2排出量を把握し削減に取り組む中小企業などに、磐田市と協定を締結した金融機関からの補助対象ローンの借入にかかる手数料の一部を補助します。

市と企業の脱炭素化に向けて協定を締結した金融機関（令和8年3月末時点）

しずおかフィナンシャルグループ（静岡銀行）、浜松いわた信用金庫、清水銀行、島田掛川信用金庫

② ゼロカーボンシティ賛同事業者の応援

2050年ゼロカーボンシティの実現のため、2050年までに地球温暖化の原因となる二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指し、取り組んでいただける事業者に対し、ロゴマークの提供や取組のPRなどを行っています。



7 J-クレジットの活用

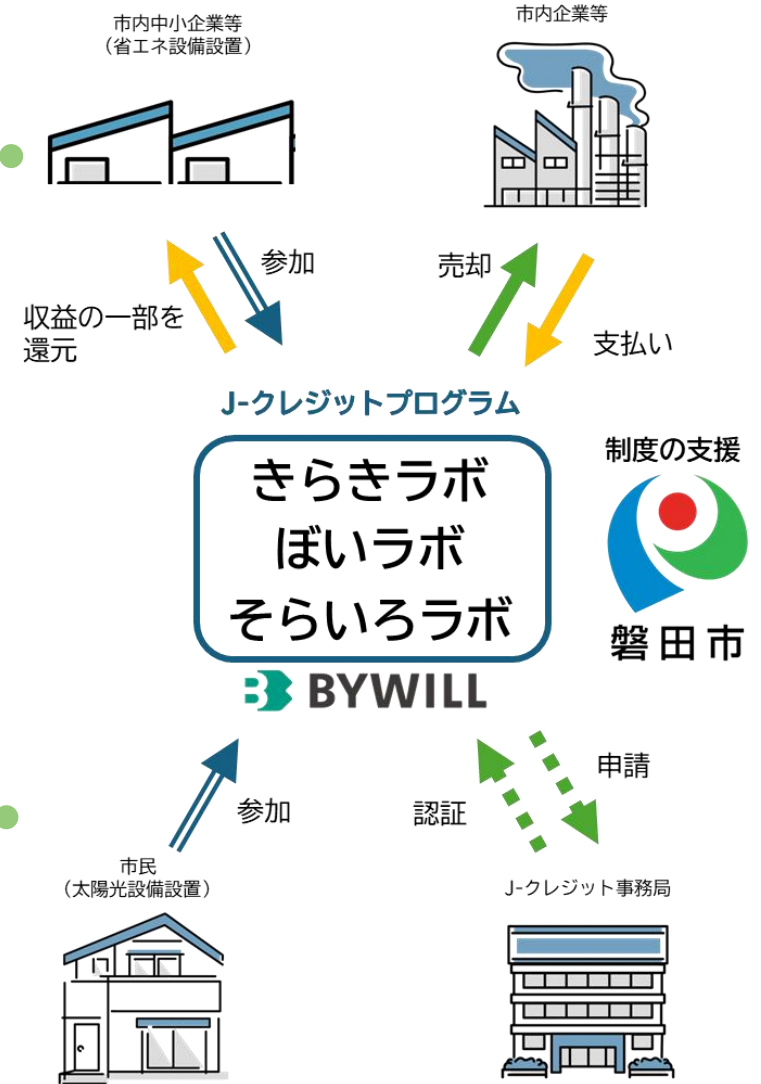


① 省エネ設備導入によるJ-クレジットの創出支援

LED照明やボイラー設備の更新によるCO2排出量削減効果の「J-クレジット」の認証とその販売を支援します。売却したJ-クレジットの収益の一部を得られるメリットがあります。

カーボンニュートラルの実現に向けた連携協定（令和7年1月）

磐田市は株式会社バイウィル（東京都）とJ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する事業の推進などにおける連携協定を締結しました。



② 市内産J-クレジットの活用による脱炭素経営支援

市民や市内事業者が創出したJ-クレジットの市内事業者による活用を支援します。活用した事業者は地域脱炭素を支援することをPRできるなど環境貢献活動メリットがあります。

8 官民共創による産業分野の脱炭素化



磐田市企業脱炭素経営促進ネットワーク会議

磐田市の産業分野におけるカーボンニュートラルを実現するため、地域金融機関と経済団体などによる磐田市企業脱炭素経営促進ネットワークを創設しました。



磐田市のカーボンニュートラル実現に向けた取り組み



市民向け



事業者向け



市役所の
取り組み

磐田市地球温暖化対策実行計画



磐田市地球温暖化対策実行計画では、温室効果ガス排出量の削減目標を設定し、削減に努めています。

「区域施策編」：市域全体における削減に向けた計画

「事務事業編」：市の事務事業における削減に向けた計画

10 いわた COOL CHOICE DAYの実施

「磐田市職員が力を合わせCO2排出量削減にチャレンジする日」として、毎週第3金曜日に「いわた COOL CHOICE DAY」を実施しています。



マイボトルデー



10分間ごみ拾い



再エネ電力購入



ノーカーデー



クリアフォルダ回収



① 磐田市環境マネジメントシステム

市の施設や事務事業により排出される温室効果ガスの削減に向けて、目標・実施体制などを定めています。

② 市有施設照明設備LED化100%

市の公共施設におけるエネルギー使用状況を改善するため、2030年度までに照明設備100%LED化を目指しています。

③ 先進的省エネ建築物

豊岡支所は建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）のZEB（Nearly ZEB）認証を取得しました。





磐田市
2026年4月

